

# 令和元年度 圏域別看護関係者連絡会議を開催しました

目的： 各圏域の看護関係者が、看護職  
確保・定着のための情報交換を  
行い、相互の連携強化を図る。

開催日： 雲南圏域：7月 9日(火)  
大田圏域：7月23日(火)  
出雲圏域：8月20日(火)

参加者： 島根県・圏域の保健所・市町保健  
福祉課担当・ハローワーク・病院  
看護管理者・看護師等学校養成所  
看護協会長・ナースセンター  
移動ナースバンク看護就業相談員

## 【島根県医療政策課】

- 県内の看護職員数  
看護職員はH28年度比 +300人の12,536人  
であるが、必要数・現員数は地域偏在があ  
る
- 看護職員需要増の主な要因
  - ・産休育取所得者の増加への対応
  - ・夜勤困難者の増加による夜勤人員の確保
  - ・時短勤務など多様な勤務形態導入による  
就労環境改善 などが考えられる
- 看護職員確保のための4つの柱
  - ①県内進学促進②県内修学促進
  - ③離職防止・再就業促進④資質の向上

## 【島根県ナースセンター】

- eナースセンター求人・求職登録、看護  
職離職時の届出制度の登録状況の報告と  
登録依頼
- 移動ナースバンク(7か所)来所者の内訳、  
圏域の来所者の状況、就職先等の報告
- ナースセンター(看護協会内)来所者の内訳、  
就職先等の情報提供



## 【参加施設・行政・関係団体の情報交換】

- ハローワーク
  - ・各圏域の求人、求職者の状況について
- 市町
  - ・地域枠での奨学金制度による就業促進
  - ・中高生へのふるさと教育の実施や、地域  
実習の受け入れにより就業に繋がった
- 病院・学校・保健所
  - ・圏域の新人看護師が集まり新人教育を実  
施⇒新人看護師の仲間作りと、教育担当  
者の成長につながっている(雲南圏域)
  - ・通信制2年過程に入学し、看護師を目指  
す准看護師が増えている(大田圏域)
  - ・勤務間インターバルを確保し正循環の  
交替制勤務シフトづくりに努めている  
(出雲圏域)
  - ・働きやすい職場づくり(業務改善・意識  
改革・在宅医療の推進)で“選ばれる病院”  
を目指している(出雲圏域)
  - ・教育機関では、県内就業を推進し、地域  
貢献、自立できる学生の育成に努めてい  
る(出雲圏域)